啓＆啓倶楽部
K&K CLUB

ホームページ
http://www.geocities.jp/
kayishii0410/

潮風通信

啓＆啓倶楽部 事務局
〒740-0041　山口県岩国市黒磯町2-70-36
宏樹庵（石井）
Tel&Fax:0827-32-8352
E-mail: liutaio0722@ybb.ne.jp
事務局長　藤重 博

vol.23
平成20年６月15日発行
題字　米本一幸

離島の子どもたちに音楽を

石井啓一郎さんとの出会いは数年前のこと。京都のワイン専門店だった。翌日がマスターの娘さんの結納だと聞いた石井さんはおもむろにバイオリンを取り出し、愛妻家で有名なエルガーの「愛の挨拶」をエピソードを添えて軽やかに演奏した。そのすばらしい音色と、ユーモアあふれるお話に、私はすっかり魅了された。

次にお会いしたのは昨年９月、嵯峨御流が主催した「ニッポンのケシキin京都駅―花と風景のコラボレーション」の舞台。野外ステージの司会を仰せ付かった私は、息遣いが聞こえるほど間近で、華道家と石井さんが織り成す世界を堪能させていただいた。バイオリン一丁でヴィヴァルディの『四季』を演奏するという離れ業のみならず、大作を生けあげていく華道家の呼吸に合わせて、自在にフレーズを操る石井さんの姿はまさに圧巻。石井さん、華道家、会場のお客様、すべてが一体となった舞台に、全身の毛が逆立った。

石井さんは、私が抱いていたクラシックの硬いイメージを、身近で楽しいものにしてくださった。そんな私の小さな夢は、石井さん夫妻を沖縄にお連れして、離島の子どもたちに本物の音楽を届けること。島嶼県沖縄は、南北４００キロ、東西１０００キロの間に39の有人島が存在する。人口１０００人未満が28島、子どもが数人しかいない学校がいつくもある。高校は沖縄本島、宮古島、石垣島、久米島、伊良部島の５島だけ。そのため、ほとんどの島の子どもは中学を卒業すると親元を離れる。高校のある島へは近くても船で15分、遠いと一昼夜はかかる。一流の音楽家の演奏会が開催されるのは沖縄本島ばかりで、まれに離島公演があっても石垣島か宮古島。小さい島の子どもたちが本物に触れる機会はほとんどない。

私は10年ほど前から、地域振興のコンサルタントとして、地域資源を活かしたツーリズムの推進によって田舎の人々の心やくらしが豊かになるお手伝いをさせていただいている。ここ２年間は、年に13、14の離島を廻る機会を得たことで、沖縄県民ですらわからない各島々の実情を知ることができた。

だからこそ強く願うのである。石井さんご夫妻にぜひ沖縄の小さな離島で演奏してもらいたいと。「微々たる予算しか作れないかもしれないけど…」と前置きした私のオファーを、石井さんは快諾してくださった。石井さんの魔法の手が奏でる音色に、目を輝かす島人や子どもたちを想像するとワクワクしてくる。ご縁に感謝。ありがとうございます。

（沖縄県在住）

開梨香
（株式会社カルティベイト代表取締役・ＮＰＯ法人日本エコツーリズム協会理事）
南の島の自然と人間の営みを稀にみる素直な感性で見つめ、一筋に活動を続けてきた。流行になりつつある”エコ”の真実をまっすぐに突き進む女性実業家。